学校番号	3001

令和５年度　音楽科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	MOUSA1						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「楽典」の分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業内での筆記テスト・実技テストで評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 感想分 筆記テスト	観察	演奏の聴取	観察

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				題材の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	日本語の美しい語感を生かして表現しよう！	【歌唱】 校歌 翼をください ふるさと 心の瞳 （斉唱） 【鑑賞】 教材の CD を聞き歌い方や表現を参考にし、表現の創意工夫する 雅楽等の鑑賞により伝統的な技法も学ぶ。	○	○	○	○	a:歌う喜びを味わい、イメージをもってのびのびとした歌唱法で歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、歌詞を大切に明確に表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 d:歌唱するにあたっての譜面の読み方の確認と歌詞の理解。	観察 演奏の聴取
	メロディーを美しく正確に表現しよう	【器楽】 アルトリコーダーの学習	○	○	○		a:アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c:リズム譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 演奏の聴取
二学期	イタリア民謡をイタリア語で歌おう ～旋律の美しさや言葉の響きを感じ取って歌う～	【歌唱】 サンタルチア オーソレミオ 【鑑賞】 教材の CD を聞き歌い方や表現を参考にし、表現の創意工夫する	○	○	○	○	a:イタリア語の歌詞を学習しイタリア語の発音を身に着けているか。 b:イタリア語のリズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、イタリア語の発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。 d:歌唱するにあたっての譜面の読み方の確認と歌詞の理解。	観察 演奏の聴取

	ギターに挑戦！	【器楽】 クラシックギターの基本的な奏法を学ぶ	○	○	○		a:ギターの基礎的な奏法の特徴に関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 b:旋律とギターの奏法が伴って曲の雰囲気などを感受しながら、表現を工夫している。 c:ギターの基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
三学期	リコーダーアンサンブルとギターアンサンブルを楽しもう	【器楽】 威風堂々 リコーダー小曲集 ギター小曲集	○	○	○		a: アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c:アンサンブルの美しさを表現するための工夫をし、楽しさを感じようと積極的に演奏している。	観察 演奏の聴取

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。